

例会報告：2014年9月2日（晴れ）第1857回 通常例会

❖ ビジター

澤田 君雄様（ガバナー補佐／箱根RC）
井上 三郎様（小田原RC）
片岡 悟様（小田原中RC）

❖ 会員誕生日

杉崎 勝成さん（9月2日）

❖ 奥様誕生日

中村 弘美さん（9月3日）



❖ ニコニコ箱

木村 啓滋 委員

	ニコニコ箱	累計	目標
9月2日分	18,000	271,012	1,300,000

* ビジター

澤田 君雄様（ガバナー補佐／箱根RC）…ガバナー訪問
近づいてまいりまして、打合せにまいりました。よろしく。

井上 三郎様（小田原RC）…久しぶりにお伺いします。よろしく。

片岡 悟様（小田原中RC）…①小田原中の精鋭小林会員の熱弁を期待して。②会長さんの近所に住んでいます。ご活躍を拝見して参上しました。

* 会員誕生日

杉崎 勝成さん…誕生日祝いありがとう御座います。本日で62才になりました。少し体力も衰えた感じがする今日この頃です。

* その他

小林 英樹様（小田原中RC）・小川 和夫さん…本日は、小田原・済州友好交流協会の紹介をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

清 康夫さん…幻の果物、ポポ（ポーポ）の実が元気に育っています。又、ラ・フランスが大きく育ちました。数が少なかったけど来年が楽しみです。

小嶋 章司さん…小林英樹さん、鍵和田さんようこそ。卓話楽しみにしています。おうわさは、小川さんよりよく聞いています。

阿久津 馨さん…熱ツイ夏も終わりそうなので。

谷口 和雄さん…雨が止み、晴天になりました。やはり天気の方が気持ちが晴れ晴れしますね。

■ ■ 今後のメーキャップ情報 ■ ■
-2014年9月-

- ▶10日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:クラブ協議会」
- ▶11日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話:村上道明様（松原神社宮司）/
松原神社の歴史」
- ▶12日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「ガバナー補佐訪問」
足柄 休会（15日へ振替の為）
- ▶15日(月) 小田原 休日休会
足柄 箱根湯本富士屋ホテル 18:30
「家族親睦納涼例会」
- ▶16日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
「卓話:会員による卓話」
- ▶17日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:未定」
- ▶18日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「ガバナー公式訪問」
- ▶19日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「クラブ協議会」
足柄 おんりーゆー 12:30
「ガバナー公式訪問二週間前」
- ▶22日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「クラブフォーラム/職業奉仕委員会」
- ▶23日(火) 箱根 祝日休会（秋分の日）
- ▶24日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:未定」
- ▶25日(木) 小田原中 報徳会館 17:30
「卓話:クラブフォーラム/議題未定」
- ▶26日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「ガバナー公式訪問」
足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話:会員による卓話」
- ▶29日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「ガバナー補佐公式訪問」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
URL：http://www.odawarajhrc.jp
Mail：info@odawarajhrc.jp
例会場：小田原卸センター内会議室
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
例会：毎週火曜日 12:30～13:30
クラブ会報委員会
監修：大川 久弥
編集長：大川 誠
コピーライター：大川 誠
デザイン：小林 和彦
フィールド：杉崎 勝成・須藤 公司

会員数：48名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2014-2015
WEEKLY BULLETIN



【R.I. 会長】
ゲイリー C.K. ホアン
【R.I. 2780地区ガバナー】
渡辺 治夫
【第9グループガバナー補佐】
澤田 君雄



【会長】齋藤 永
【副会長】太田 忠
【幹事】大川 久弥
【副幹事】櫻井 康二
【会場監督】小嶋 章司

ロータリーに輝きを

LIGHT UP ROTARY

本日の例会：通常例会（第1858回）

会場：小田原卸センター内会議室

日時：2014年9月9日 12：30～13：30

司会：櫻井 康二 副幹事

12:30	開会点鐘：齋藤 永 会長 ロータリーソング斉唱 「我等の生業」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	担当：執行部 卓話：クラブ協議会 地区公共イメージ委員会委員長 佐々木辰郎様
13:30	閉会点鐘：齋藤 永 会長

【今後の例会・卓話スケジュール】

9月16日 通常例会 12:30（1時間延長となります）
ガバナー公式訪問

9月23日 休会

9月30日 通常例会 12:30
卓話：クラブフォーラム（青少年奉仕）

10月7日 通常例会 12:30
卓話：クラブフォーラム（職業奉仕）

10月14日 通常例会 12:30
担当：久保田委員
卓話：一般社団法人日本バーテンダー協会/理事 福田真章様
「卓話内容:未定」

10月21日 通常例会 12:30
担当：米山委員会
卓話：地区米山委員会
「卓話内容:未定」

10月28日 通常例会 12:30
担当：柳井委員長
卓話：諏訪間 順 様
「卓話内容:未定」

MEMO



RAC
会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

例会報告：2014年9月2日（晴れ）第1857回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
 日時：2014年9月2日 12：30～13：30

◆ 会長挨拶



齋藤 永 会長

こんにちは、9月になり少し涼しくなってきたかと思いきや、まだまだ残暑がきびしく、いかが過ごしですか。夏の疲れが出ていませんか？

首都圏では蚊に刺されてデング熱を発症する人が22人もいると報道されてました。70年ぶりだという事ですが、い

つ何処でどんなめにあうかわからない時代に怖さを感じるのは、私だけではないと思います。

今日のお話ですが、テーマは「チャンスはすでにその手の中に」という事で、本日の言葉は、（人間はどん底につき落とされ、ころげ廻りながらも、いつかしら一縷〈いちる〉の希望の糸を手さぐりで探し当てているものだ。）これは皆様もご存知の太宰治の小説《パンドラの匣》の一小節です。この小説は、結核療養所で病と闘う主人公の物語。主人公と人々が心温まる交流が描かれており、読んだ後には爽やかな明日への希望が感じられる物語です。タイトルにもなっている《パンドラの箱》は、ギリシャ神話のモチーフ。開けてはいけない禁断の箱を開けてしまったことで、世界には病気、天災、犯罪など、さまざまな災いが起きるようになりました。しかし、箱の中には希望が残っていたという寓話です。

大きな失敗や不幸があり、それまで積み重ねてきたことがいっさい無駄になってしまいそうとき、あなたならどうしますか。中には自暴自棄になって何もかも投げ出してしまふ人もいられるかもしれません。でも、それは仕方のないことなのでしょう？いいえ、そんなことは決してありません！《パンドラの匣》には、こんなせりふもあります。「人間は、しばしば希望にあざむかれるが、しかし、また絶望という観念にも同様にあざむかれる事がある」絶望的な状況でも、希望は絶望の中でも見つけることができるのです。もし取り返しのつかないことが起きたときは、まずは深呼吸をして見てください。冷静にこれまでの行いを考え直してみるのです。すると挽回のチャンスはいくらでもあると気がつくはずですよ。もう一度いいます。太宰治の小説《パンドラの匣》の中のことばです（人間はどん底につき落とされ、ころげ廻りながらも、いつかしら一縷〈いちる〉の希望の糸を手さぐりで探し当てているものだ。）

今日もよろしくお願いいたします。

◆ 幹事報告



大川 久弥 幹事

1)先週ボックスに配布したガバナーへの質問書ですが、未だ提出されていない方は本日例会終了までご提出頂きます様、宜しくお願い致します。

2)太田会員より新会員推薦書が理事会で提出され承認されました。岩橋武子さんです。皆様のもとには新会員決定の通知が本日発送されますので、宜しくお願い致します。

3) 相馬ロータリークラブより創立50周年の記念誌とDVDが届きました。4月の式典には当クラブからも露木直前会長はじめ5名の会員が出席しております。皆様のテーブルに回しますので、ご覧下さい。

4) 地区よりアクトーズミーティング出席のお願いが来ております。9月7日に藤沢市労働会館で開催されます。3日が登録締め切りですので、出席される方はお申し出下さい。

◆ 出席報告

小川 和夫 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
9月2日	48(45)	37	3	88.89%
8月26日	48(45)	36	2	84.44%
8月19日	48(45)	37	3	88.89%

【欠席者】 8名
 菊池 義雄、中村 維孝、中野 明、志澤 昌彦、
 小林 和彦、石内 正彦、一寸木 信雄、須賀 俊和

【今回MU】 3名
 菊池 義雄 (9/2 モンゴル)
 中村 維孝 (9/2 モンゴル)
 中野 明 (8/31 小田原城北RAC)

【前回MU】 2名増加
 木村 頼弘 (8/31 小田原城北RAC)
 久保田 知子 (8/31 小田原城北RAC)

【前々回MU】 1名増加
 荻野 善明 (8/31 小田原城北RAC)

◆ 卓話

「国際交流少年サッカー」



小田原済州友好交流協会事務局長
 小林 英樹 様

小田原サッカー協会 事務局長
 鍵和田 巧様

小田原済州友好交流協会は2007年から活動を開始し、正式に設立されたのが2009年です。会長は小田原ガスの原義明さん、副会長が鈴木吉兵衛さん、私が事務局長。全国組織の日韓親善協会とは別の組織で、民間団体として独自に活動しています。商工会議所の交流から発生し将来は商業交流を目標としています。最初のきっかけとして少年サッカーから始めました。今はバドミントンチームも加わり、これからは馬術の交流も考えています。小田原市のスポーツ課が協力してくれるおかげです。

レジュメをご覧ください。来年3/6～9に済州からサッカーチームとバドミントンチームが来ます。いつも小田原市スポーツ課に便宜を図ってもらっており、1Pはその申請書です。次ページは済州の体育協会会長から「来年行くのでよろしく願います」という書面。そして2008年2月に訪問した時の市長との写真、またその翌年、韓国の新聞に載った時の写真です。このように毎年スポーツ交流ができるようにまできなりました。2010年にオール済州の小学生サッカーチームが小田原市を訪問してくれ、翌年からは交互に訪問しあっています。今年は小田原少年選抜サッカーチームと中学生のバドミントン選抜チームを連れて試合をやってきました。小田原のサッカーチームは足が速くて今まで全勝しています。バドミントンは韓国チームにオール韓国の選手が5人くらい入っていてとても強く、全敗に終わりました。

次のページからは今回3月に参加した時の日程表が付いています。3泊4日の遠征でした。この日程表に従ってスライドで説明します。小田原駅からはいつも市役所がバスを出して空港まで連れて行ってくれます。サッカーチームは6年生中心の選抜となっていますが、費用が約6万円かかりますので基本的には行きたいと希望する子が参加する形です。



済州について最初は体育協会の食堂で食事をし、夜は向こうの役員や少年チームの人たちが来て歓迎会をやってくれました。

2日目は練習日。人工芝のきれいな練習場で子供たちもやりやすかったようです。

3日目は観光で世界遺産を回りました。向こうのチームの子供たちも一緒です。韓国ではバスや観光のセッティング全て用意してくれました。試合は済州西小学校で行われました。議員さんや役員さん、子どもたちも全員参加して200人くらいで歓迎レセプションがありました。

子供たちはスマホなどを使ってすぐに会話ができるようになります。公式戦は1-0で小田原が勝ちました。韓国の監督は「チームプレーを教えても試合になると無視して自分が目立つことばかりやってしまう」とこぼしていました。

来年は3/6～9に済州から小田原へ、小学生のサッカーチームと中学生のバドミントンチーム、コーチも含めて40～50人くらいが遠征してくる予定です。お互いの約束事として、相手の空港に着いてからは宿泊・食事全て地元の負担になります。今までの4回は全て寄附で賄ってきました。小田原市がバスを出したり宿泊施設を安くしてくれたり、箱根海賊船が無料券やお土産をくださったりして、本当に助かっています。それでも足りないお金は小田原市の色々な会社の社長さんから寄附をいただきました。



また、市会議員の今村さんと井原さんはずっと一緒にやってくれています。通常、このお2人と原さん、鈴木さん、私の5名で年に数回訪問して、向こうの市役所や県、体育協会と打ち合わせをしてきました。韓国側にも日本側にも何名かのロータリアンがいます。今まではやるべきことだけで手一杯で交流がほとんど無かったのですが、これからはロータリアンとしての会合や面談も設けていきたいと思っています。

レジュメの最終ページに「ご協賛のお願い」がありますが、年会費一口2000円で会員を募集しております。9月か10月には会合を予定しており、その際には案内状を送らせていただきます。今回は5回目なのでパンフレットを作成しての広告募集も考えています。そちらも是非よろしくお願いたします。白梅ライオンズ、松風ライオンズなどが協賛してくれていますので、城北ロータリーさんもご協賛いただければありがたいと思います。